

2019 年度実施概要

学校名

洋野町立大野中学校

採択活動名

内陸部における海洋教育のあり方

取り組みの概要

(1)1 学年

自分たちの住んでいる地域について学ぶ活動を中心にすえ、「震災・防災・海洋」の関わりを学習した。三陸鉄道震災学習列車や宮古市田老地区の「学ぶ防災」での学習を通して、復興の現状や防災についての知識、海との共生について学んだ。また、大野地区産業体験学習を実施し、自分たちの住む地域の産業について学び、地域の産業と海との関わりについて学んだ。

(2)2 学年

キャリア教育との関連を図りながら、海に関わる産業について具体的に学び、自分たちの生活と海との関わりについて学習した。八戸地区職場訪問学習では水産加工やエネルギー関連、造船業について学んだり、海岸清掃を通し海に親しんだりした。久慈地区職業体験学習では、自分たちの生活圏内である久慈市内の各事業所で職業体験学習を実施した。海に関わる職業を中心に学習をし、自分の将来の職業について考えを深めることができた。

(3)3 学年

自分たちの郷土である洋野町種市地区で、地域の自然や海に関わる環境について学習し、自分たちの住む地域のよさを理解した。岩手県立種市高校で海洋開発科の実習を見学し、海に関わる職業に就くための学習内容について知識を深めた。また、種市漁港付近の海岸清掃やウニの殻むき体験等を通し、海に親しむ活動を実施した。

(4)まとめ

各学年とも学習のまとめとして、個人新聞や壁新聞を作成したり文化祭等で発表したりする活動を通して学んだことを発信し深め合った。

活動中の写真…別紙参照

実施単元名～海洋と関連して学習した単元～

1.1 学年社会	単元名「アジア」「アフリカ」経済発展と環境保全問題
2.2 学年社会	単元名「九州地方」公害と環境保全の取り組み
3.2 学年社会	単元名「資源エネルギーと環境問題」再生可能エネルギーと環境問題
4.3 学年社会	単元名「国際社会が抱える課題」食料問題・水問題・持続可能な社会の構築
5.1 学年理科	単元名「大地の変化」地層から読み取る大地の変化
6.2 学年理科	単元名「天気とその変化」水の循環・日本の天気の特徴・気象災害への備え
7.3 学年理科	単元名「地球と私たちの未来のために」自然の恵みと災害・科学技術と人間